

土木職 令和2年入団

建設課所属

普通では経験できない

未知の世界が広がる仕事

—これまでどんな仕事をしてきましたか

工事現場の立会いや、県、市、他の浄水場と設計段階から幾度も工事に関わる協議を経験しました。

そのなかで印象に残っている仕事は、冬季の調整池内コンクリート打設立会いで、既設のコンクリート床板からの足元の冷えがトラウマとなっています。

—今はどんな仕事に従事していますか

現在は、綾瀬浄水場調整池（2）耐震補強工事の監督、有馬給水井耐震補強工事の設計業務を任されています。特に工事の監督業務では、用水供給に影響が出るほど大きな工事のため、他部署との調整にはコミュニケーション能力が不可欠です。

—企業団の仕事のやりがいはなんですか

企業団の仕事は、どこに配属になっても水道に関わるため、一貫した専門性を伸ばせます。加えて、県内のあらゆる場所に企業団の施設があるため、自分の知らない場所に行けたり、入ることのできない水道施設に入れたりすることが魅力です

—職場の雰囲気について教えてください

変わった方が多く、いつも明るい職場です。

—趣味やストレス解消法について教えてください

趣味は食事です。ストレス解消方法は沢山食べることです。

また、休暇も取りやすく、最低月1日の休暇をとり、可能であれば定時退庁をすることで、ワークライフバランスを保って仕事をすることができます。





楽しく学びながら働ける職場

—将来の目標、目指していることについて教えてください

今後はいついかなる場面でも、土木に関する事は「1」聞かれたときに「10」答えられる職員になるため、わからないことがあればすぐ調べ、メモをとり、日々精進しています。

—受験者の方にメッセージをお願いいたします

わからないことは先輩方が丁寧に教えてくれます。ライフラインに関わることのできる職場で一緒に働きましょう。



※内容はインタビュー当時の内容になります。